



師田 保

質問

二居スキー場が閉鎖されて早くも10年余が経過しました。スキー場廃止以降二居地域の皆さんは田代・二居観光協会の組織の中で、四季を通じての観光客誘致に日夜努力しているのが現状です。ところがスキー場跡地に例年小規模ながら雪崩が発生しております。今まで大事には至っておりませんが、今後多量な積雪の時に大きな雪崩が発生すれば大事に至ることも充分予測されますので、町は今後どのような対応をしていくのか、伺います。

町長答弁

は浅貝町内会、スキー場関係者共に中越森林管理署に対策を依頼しているところですが、町としての対応はどうなっているか伺います。

ご指摘の二居スキー場の雪崩については今年1月22日にも小規模ながら雪崩が発生しております。ご指摘の付近は以前から表層雪崩の発生が懸念されているところであり、防災上の措置が必要と考えているところであります。その方法や国有地の返地問題もあることから、今後地元の皆様と協議しながら時間を頂き対策を進めていきたいと考えております。

次に苗場スキー場内の雪崩の件についてであります。その対策について浅貝町内会、苗場観光協会、(株)プリンスホテルの皆さんが連名で中越森林管理署に対し要望書を提出しているこ

二居スキー場及び苗場スキー場の雪崩防止対策について

とは知っています。町としても昨年8月18日の要望書提出の際、担当課を同行し、町の公文書として雪崩防止柵設置の要望書を提出しております。今後も早い時期に防止柵を設置していただくよう要望してまいります。

越後湯沢駅東口公衆トイレの洋式設置について

質問

近年国内はもとより東南アジアをはじめ欧米諸国から湯沢を訪れる観光客が年々増加しております。越後湯沢駅は内外を問わず訪れる観光客にとつての表玄関であります。その中で東口の男女二つの公衆トイレは二つとも和式です。昨今では我々家庭においてもほとんどが洋式スタイルのトイレになっております。我々日本人は洋式トイレを抵抗なく使用できますが、体が

町長答弁

大きく生活様式の異なる外国人にとつては和式トイレはなじめないものです。外人観光客が多い昨今小さいことながらこの点の配慮がいささか足りないと思っておりますので、改修について町長の考えを伺います。



東口トイレの洋式化は早急に取り組みます

議員ご指摘の通り和式トイレは近年の生活様式、環境変化の実態に合わなくなつてきており、洋式に改修する必要があると思っておりますので、駅側とも事前協議を行い、新年度の早い時期に改修したいと思っております。

2011年地上デジタル放送への完全移行に際して町の対応は

質問

総務省が推進している地上デジタル放送が2011年7月24日から始まります。国も円滑にデジタル放送に

町長答弁

デジタル放送化については町内すべての地域が円滑に移行できるよう対応していくつもりであります。また、受信施設改修などの費用については国の補助もありませんが、ある一定額を超えた場合などについては町の助成も検討していかねばならないと考えております。

一般

質問

質問